

令和2年度モデル事業の内容について

1 東寺方小学区エリア(中間支援団体:中央大学国際経営学部 中村ゼミ)

(1)特徴

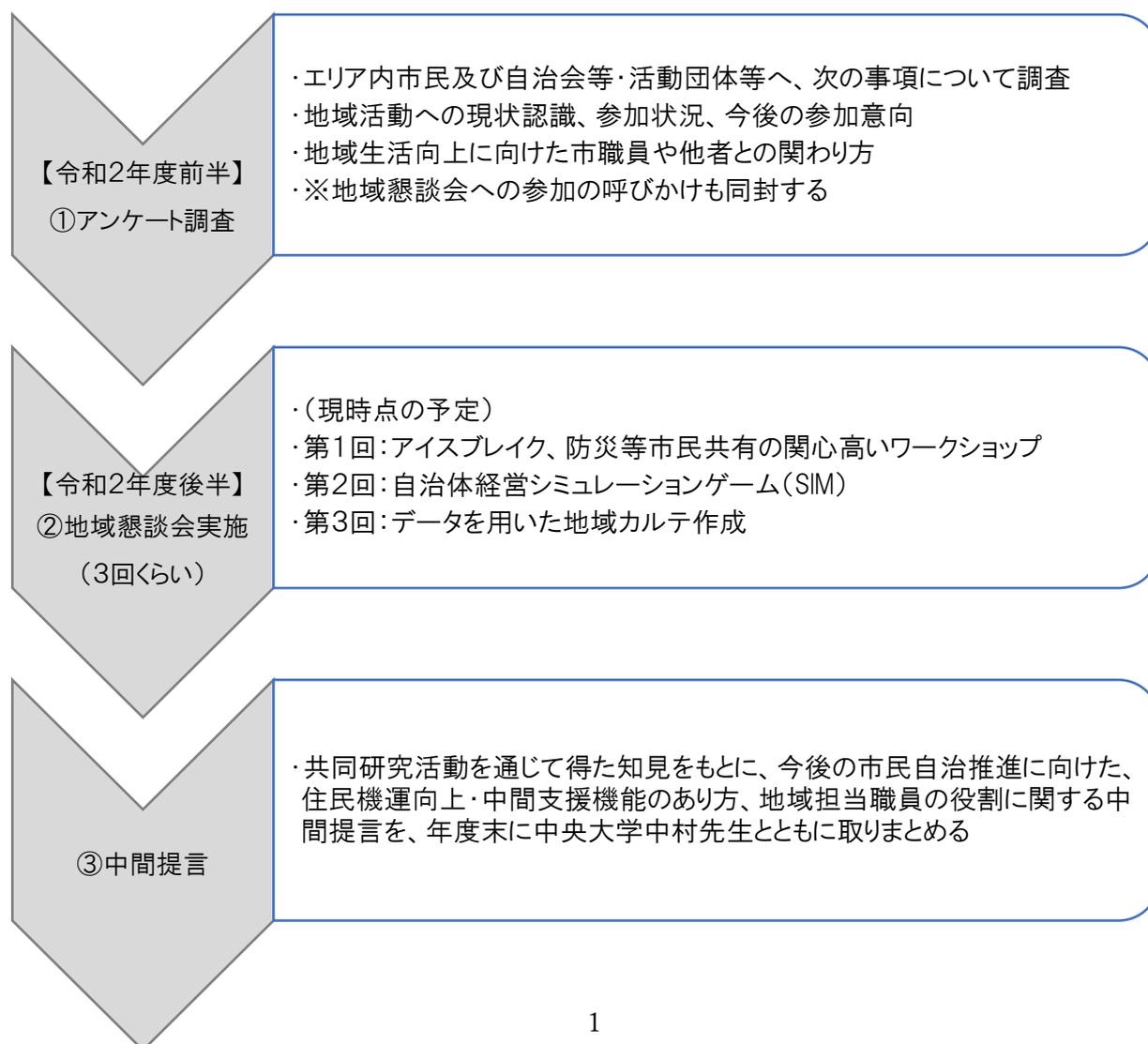
- ・既存地区
- ・3つのコミュニティエリアにまたがり、エリア内で小さい活動をそれぞれの団体が行っている。
- ・戸建て住宅が多く、新築物件には子育て層の流入がある。

(2)令和2年度モデル事業の目標

令和3年度以降に地域運営組織に発展させることを見据え、多世代が集う地域懇談会を複数回開催する。
地域懇談会開催にあたっては、地域で活動する団体及び子育て・現役世代等幅広い世代の市民の参加を促し、参加者間で地域課題を共有化し、市民同士及び市民と市職員との関係を築くこと。

(3)工程

中央大学中村先生との共同研究により、次の取組を行う。



2 諏訪中学区エリア(中間支援団体:合同会社MichiLab)

(1)特徴

馬引沢・諏訪地域福祉推進委員会(多摩市社会福祉協議会)の活動が活発に行われている。
商店を巻き込んだウォークラリー等の事業も行われているものの、協議の場に参加するメンバーが固定化。

(2)令和2年度モデル事業の目標

馬引沢・諏訪地域福祉推進委員会とともに、地域に居住する若者世代が参加しやすいイベント等を実施し、参画のきっかけをつくるとともに参加者とのつながりを深くすることで、地域活動への継続的な参画につなげる。

(3)工程

馬引沢・諏訪地域福祉推進委員会と連携し、次の取組を行う。

